

# 「花洲山バイパス」が 11月15日(日)に開通します

## 宮城と秋田をつなぐ 重要な国道

国道108号は、石巻市から秋田県由利本荘市に至る延長189キロメートルの主要幹線道路です。

宮城県と秋田県を結ぶネットワークとして、物流や観光の面で重要な役割を担う、とても大切な道路です。

## 最大の難所解消へ

宮城・秋田間を結ぶこの路線のうち、最大の難所といわれているのが、鳴子温泉地域の鳴子地区と鬼首地区をつなぐ区間です。

道幅が狭く、急カーブや急勾配が連続するため、大型車同士のすれ違いや冬期の走行など、ドライバーの心理的ストレスが大きい道路です。

このような状況を解消するため、昭和63年度から宮城県による「国道108号花洲山バイパス事業」がスタートしました。

このように状況を解消するため、昭和63年度から宮城県による「国道108号花洲山バイパス事業」がスタートしました。

## 着工から27年の 歳月をかけて

鳴子ダムを挟んで国道108号と並行するように山あいにはバイパスを整備する計画として進められてきました。

5本のトンネルと10カ所の橋が架かる延長6.4キロメートルの花洲山バイパスが、着工から27年の歳月を経て、11月15日にいよいよ開通します。

中に位置するバイパスであるため、自然と共生する「エコロード」として、周辺の自然環境にも配慮されています。

## 整備効果

花洲山バイパスの整備により、次のような効果が得られるようになります。

**1 事故の危険性が軽減**  
国道108号では、道幅が狭く、急カーブや急勾配が連続し、交通事故も度々発生していましたが、花洲山バイパスでは急カーブ、急勾配が連続する「線形不良」が解消されるため、安全性の高い交通環境が確保され、冬期間交通の安全性も高まり、ドライバーの心

理的ストレスも解消されま

## 2 災害の危険性が低減

平成19年2月に発生した地滑りで、国道108号は47日間、通行止めとなりましたが、花洲山バイパスができることによって、それまでの災害危険箇所を回避することができ、万が一災害が発生しても、どちらか一方が代替路となる「ダブルネットワーク」機能が、市民生活や物流、観光などの安全・安心を確保します。

## 3 観光客の利便性が向上

安全安心な交通環境が整うことで、今まで以上に鳴子温泉や鬼首地区に観光客が訪れやすくなります。また、秋田との観光連携によ

る周遊型観光の確立や、更に広く東北の観光地との連携も視野に、各種プランやイベントも企画検討されています。

## 4 救急搬送の確実性に寄与

鬼首地区で救急搬送が必要となったとき、国道108号が通行止めになっていると、鳴子地区の病院に運ぶよりも長い時間をかけて、応援協定を結ぶ秋田県湯沢市の救急病院に搬送する必要があるありました。また、狭く、急カーブや急勾配が続く道路は、患者の負担ともなっていました。花洲山バイパスを通ることで、患者の負担軽減となり、これまで以上に搬送時間も短縮されます。

## 花洲山バイパスを 歩いてみませんか! ～参加者大募集～

国道108号「花洲山バイパス」の開通を記念し、開通日にウォーキング大会を開催します。ぜひ参加してください。

### 11月15日(日)

- 受付時間：9時15分～9時45分
- 受付場所：鳴子温泉尿前パーキング  
※参加者に後日お知らせする駐車場から、バスで受付場所まで移動します。
- 歩く距離：3.5キロメートル
- 定員：200人(先着順)
- 参加費：無料
- 申込期間：11月2日(月)～6日(金)
- 申込方法：電話またはファクス(氏名・年齢・住所・電話番号を明記)で申し込み
- 申し込み先  
鳴子総合支所地域振興課  
☎ 82-2026 ☎ 82-2533  
都市計画課事業調整係  
☎ 23-8069 ☎ 22-9454

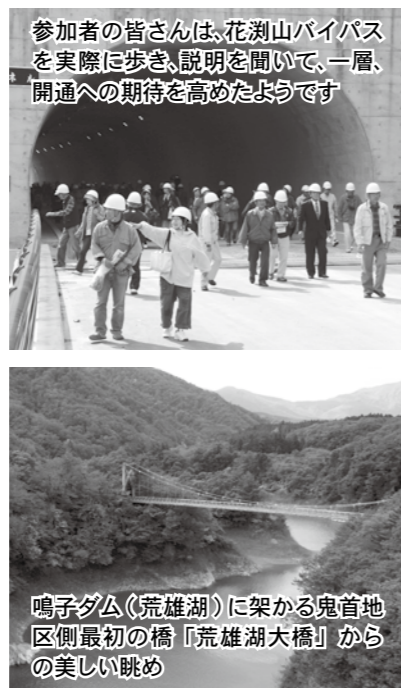
## 一足早く現地を見学

国道108号の「イチ・マル・ハチ」に合わせて10月8日に開催された「花洲山バイパス見学会」には、地元を中心に約100人の皆さんが参加しました。

この日に合わせ、5本のトンネルと10カ所の橋の名称が披露され、第1号トンネルの名称「鬼鳴トンネル」の銘板を披露する除幕式も行われました。

見学会では、難工事を乗り越え完成間近となったバイパスを実際に歩き、説明を聞きながら、関係者以外の方は初めて見る、道路からの景色に、感心・感嘆の声をあげていました。

待ちに待った新しいバイパスの開通に、地元の皆さんの大きな期待が寄せられます。



参加者の皆さんは、花洲山バイパスを実際に歩き、説明を聞いて、一層、開通への期待を高めたようです

鳴子ダム(荒雄湖)に架かる鬼首地区側最初の橋「荒雄湖大橋」からの美しい眺め



鳴子地区側の1番目のトンネル「鬼鳴トンネル」銘板除幕式



▲上空から見ると、道の形「線形」が良くなったことがよく分かります

着工から完成まで27年の時を経て、いよいよ国道108号「花洲山バイパス」が11月15日(日)に開通します。

国道108号の中でも、最大の難所と言われた鳴子地区から鬼首地区を結ぶ区間に、このバイパスが整備されたことで、どのような効果もたらされるのか、お知らせします。

問 都市計画課事業調整係  
☎ 23-8069